

## ハッピーエンディング

## お墓を「レンタル」？ 使用期間区切り、墓じまい費用もセット 承継の悩みに対応

2015.7.15

ツイート 1

いいね! 6

8+1 0



埋葬や供養の対する考え方が多様化する中で、お墓を一定期間レンタルする「レンタル墓」を提案する霊園や寺院が出ている。一般的なお墓は、寺院や霊園に永代使用料を支払って墓地の使用権を取得し、毎年管理料を払い続ける限り何代にもわたって利用することが可能だが、「レンタル」というのはどういう仕組みなのか。レンタル墓のある墓苑に行ってみた。（杉山聡）

◇産経ソナエお墓相談センターでお墓を探す

◇「霊園・墓苑紹介」でお墓をチェック／「霊園・墓苑訪問記」を読む

◇相続の相談は「産経ソナエ相続センター」へ



「レンタル墓」があるのは埼玉県東松山市の墓苑「大谷浄苑」だ。浄土真宗本願寺派の寺院、西照寺が運営している。東武東上線で東京・池袋駅から約1時間、東松山駅で下車し、駅から車で10分ほどで墓苑にたどり着く。一般墓が並ぶ緑に囲まれた苑内の一角に「レンタル墓（ぼ）」の専用区画がある。



大谷浄苑の「レンタル墓」。墓碑プレートに文字を刻んで貼り付ける

西照寺の網代豊和副住職はレンタル墓を始めた理由について「5年ほど前から後継者がいない、転居する予定があるといった声や、経済的事情などお墓を持っていない人からの悩みが多く寄せられるようになった。お墓を持っていない方のために一般墓と永代供養墓の中間的な形態として始めた」と説明する。

一つのお墓の大きさは0.8平方メートル。その区画に洋型の墓石を建てるのだが、「〇〇家」というような墓碑銘は直接墓石に刻まず、専用の墓碑プレートに刻み、墓石に貼り付ける。

お墓には骨壺2つを納めることができる。線香や花を供えることもでき、見た目や使い勝手も一般的なお墓と変わらない感じだ。レンタルといっても、埋葬や改葬の手続きは一般のお墓と同じ。宗旨宗派を問わず利用できるが、仏事は西照寺の僧



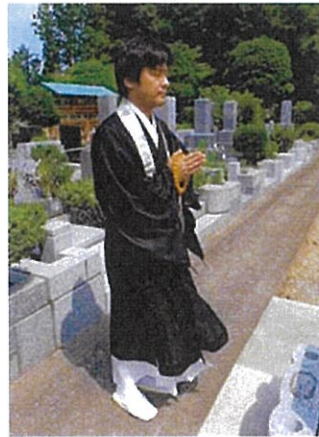
「レンタル墓」の広さは1区画0.8平方メートル

侶が行う。

レンタル期間は10年。料金はレンタル代、墓碑プレート代のほか、10年分の管理費を合わせて48万円（別途墓碑プレートと管理費の消費税が必要）。1度の更新が可能で最長20年まで借りることができる。期間満了後は苑内の永代供養墓や一般墓への改葬、遺骨の返還など自由に選ぶことができる。墓石を撤去する際は追加費用は発生しない。2年前に取り扱いを始め、現在の4基のお墓が建てられ、生前の契約

申し込みもあるという。

一般的にお墓を建てる場合、永代使用料や墓石代を合わせて100万円以上はかかるほか、毎年1万円前後の使用料を支払う。永続的に利用できるお墓に比べて利用できる期間は短いものの費用面では割安感がある。一方、寺院や霊園が家族や親族に代わって供養を続ける永代供養墓の場合、だいたい合葬墓に改葬されるのが33回忌後に設定しており、それに比べると使用期間が短い。



「レンタル墓」の前で手を合わせる西照寺の網代豊和副住職

## ■どのように供養するか考える時間

「レンタル墓」を運営しているのは西照寺だけではない。

「第二むさしの霊園」（埼玉県毛呂山町）は、5年間レンタルする墓地「常光陵」を用意。5年間で使用料23万円と保証金10万円、満了後に遺骨を引き取る場合に保証金が返還される。契約を更新する際は16万8千円を支払い、園内の永代供養墓に改葬する場合は保証金を充当する。

霊園を運営する戸田葬祭サービスの担当者は、「供養の形が決まっていない、気持ちに整理をつける期間が欲しいという方のために作った。5年間のレンタル期間は、どのように故人を供養するか考えていただく時間」と説明する。

一方、レンタル墓に似たプランとして「有期限墓地」もある。公益財団法人アタラクシアが運営する「みやぎ霊園」（仙台市青葉区）は、10年単位で使用期間を選べる「有期限墓地 夫婦百歳（ももとせ）の墓」を今年5月にスタートさせた。所定の墓石と墓地使用料、期間満了後の墓石撤去費用などを含めて10年間で50万円、20年間で60万円、100年以上の申し込みも可能だ。満了後は園内の永代供養墓へ改葬されるが、遺骨を引き取ることもできる。仲の良かった友人同士、いわゆる「墓トモ」での利用もできる。



みやぎ霊園の有期限墓地「夫婦百歳の墓」



みやぎ霊園の有期限墓地「夫婦百歳の墓」

遺骨を一般の墓に入れるにしろ、永代供養墓に入れるにしろ、一度決めてしまうとその後の変更はなかなか難しいのが実情だ。

少子化、核家族化を背景に身寄りがなく、一般のお墓を維持できない人が増えている。寺院や寺が家族に代わって供養くれる永代供養墓の人気も集まっているが、その多くは他人の遺骨と一緒に納骨される合葬タイプで、一度納骨すると、改葬できないところが少なくない。

レンタル墓の場合、使用期限が10年に区切られており、期限までに遺骨を一般墓に入れるのか、それとも永代供養墓に入れるのか最終的な遺骨の扱いを決めることも可能だ。その期間も一般墓と同じように供養できる。

網代副住職は「残された人が故人を感じられる場所は大事。時代に合わせたお墓だ」と強調している。